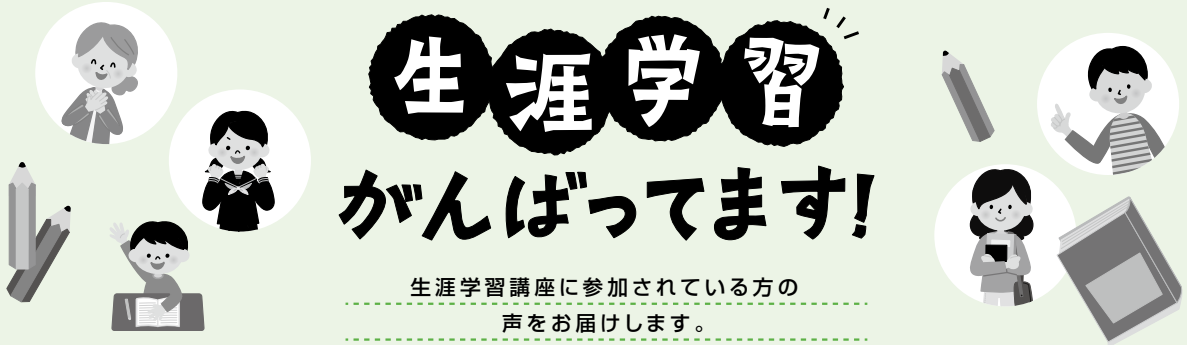


生涯学習 がんばってます!



生涯学習講座に参加されている方の
声をお届けします。

陶芸クラブに入って

すずきむら ゆな
杉村 優菜

私は、4年生のときにおばあちゃんに
さそわれたのがきっかけで陶芸クラブに
入りました。クラブではお皿やコップを
作ったり、季節に合わせた作品や毎年十
支を作ったりしています。

陶芸の作品は、ねん土からこねて、形
を作り、焼いて作品に絵を書いたり、シ
ンプルに色にも出来ます。そして、色
づけするのにゆう薬をつけるのですが、
ゆう薬のつけかたによって作品の仕上が
り具合がちがうので、毎回どんな作品が
出来るかドキドキです。自分の想像した
ような作品が出来ると、作ってよかった
なあと、とてもうれしく感じます。

カローリング教室に参加して

やまもと のぶ子
山本 のぶ子

今回11月27日、12月4日、12月11日
と、3回に渡り参加させていただきまし
た。スポーツが苦手な私は、不安でした
が、少しは興味もあり、恥をさらすつも
りで教わりながら始めてみました。狙い
を定め投じてみると思ったようにはいき
ません。

右へ左へ又圏外へと行ってしまい、想
像以上に難しかったです。作戦もあり、
得点を加算するには、まだまだ練習をし

その中でもコップは、ゆう薬のつけ具
合が難しいけれど、焼くと想像よりはる
かに色が出ていて、おどろきました。先
生達にも、「いい色がでたね。」「や」「す
ごくきれい!」とほめられて、とてもう
れしかったです。

陶芸の最後の日には、先生とみんな
自分で作ったお皿とコップを使って、お
茶を飲みました。自分が作ったお皿でお
かしを食べると格別においしく感じまし
た。

私は、陶芸クラブ
に入って、いっぱい
作品を作ったり、い
ろんな人に出会って
よかったです。



回数を重ねる事だと感じました。失敗ば
かりでしたが、先生方、参加された皆様
方が笑顔で優しく見守って下さり、楽し
い時間を過ごすことが出来ました。又機
会がありましたらチャレンジ出来るとい
いなと思えました。お世話をして下さっ
た方々、ありがとうございました。



初めての愛知駅伝

さかきほら はると
榊原 温人

僕は今回、第13回愛知県市町村対抗駅伝競走大会に
参加させていただきました。僕が、在籍していた豊山
町立豊山中学校には、陸上部がありませんでした。な
ので、僕自身あまり陸上経験がありません。そういつ
た中での今大会への出場が決まった際には、喜びの中
にも不安や心配などといった気持ちの方が、とても大
きかったです。週2回JRCという陸上教室が行われ
ていて、受験勉強の中ではありましたが、出来る限り
参加しました。安藤先生による適切なアドバイスを頂
き、一生懸命仲間たちと練習に取り組みました。日々
の練習を通して、少しずつタイムが良くなっていきま
した。僕の中にあつた不安や心配などといった気持ち
は、自然と自信に変わっていききました。

そして、本番前には家族や友達、先生、地域の方々
など、たくさんの方々に応援や言葉を掛けて頂き、と
ても励みになりました。でも、僕自身初めての参加
だったので、本番はとても緊張して、思い通りの走り
が出来ず、練習よりもタイムを落としてしまいました
。チームへの貢献が出来なかったことに、悔いが残
りました。

今大会に参加させていただいたことは、僕自身の
中で、非常に大きな経験となりました。

この経験を活かし、高校で
は陸上部に所属し、愛知駅伝
での悔しさを糧に、どんな時
も諦めない強い気持ちをもっ
て日々の練習に取り組みんでい
きたいと思います。

